

2025年9月10日

各 位

株式会社 紀陽銀行

株式会社サンベイズ向け 「紀陽ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の実行について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、株式会社サンベイズ（代表取締役社長：西田 晃、以下、同社）に対し、「紀陽ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、本商品）」を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、お客様の企業活動が環境・社会・経済に及ぼすポジティブならびにネガティブな影響を分析・評価し、プラスの影響（ポジティブ・インパクト）の拡大とマイナスの影響（ネガティブ・インパクト）の抑制に向けた取り組みを支援する商品です。同社は、ポジティブ・インパクトを拡大するテーマおよびネガティブ・インパクトを抑制するテーマを特定し、それぞれ目標とKPIを設定しました。当行は、定期的にお客さまが設定したKPIの達成状況を確認し、サステナビリティ経営の高度化に向け支援します。

紀陽銀行は、今後も地域の事業者の皆さまのSDGs達成に向けた取り組みを支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

1. 本件概要

借入人	会 社 名	株式会社サンベイズ
	所 在 地	奈良県桜井市東新堂97番地
	代 表 者	西田 晃
	設 立	2000年6月
	事 業 内 容	①送電線鉄塔建設、②太陽光発電所建設、③風力発電所建設、 ④高圧電気工事、⑤太陽光発電設備運営
実 行 日	2025年9月10日	
融 資 金 額	100百万円	
期 間	5年	

2. 同社が事業を通じて特定したインパクト

ポジティブ・インパクトの拡大	・再生可能エネルギー発電設備の整備推進、系統用蓄電池の整備推進 ・安全かつ健康的で、働きやすい職場づくりを通じた雇用拡大
ネガティブ・インパクトの抑制	・環境負荷軽減への取り組みの推進

・本件は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が制定する「ポジティブインパクト金融原則（PIF原則）」への適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しております。

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、ゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくる」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

